

武永 昭光の

Q メンズの衣料品を販売している当店では大分類をカジュアルとトラッドにしました。この分類は正しいのでしょうか。

A 結論から言うと正しくありません。理由は「カジュアル」と「トラッド」では分類基準が異なるからです。カジュアルの分類基準は「オケーション（場面）」になります。トラッドの分類基準は「テスト（嗜好・感度）」になります。分類基準「オケーション」で分類する

MD 基礎講座



正しい分類を
決めるにはまず
「分類基準」と「分類名」
の関係を理解すること



カジュアルの分類基準は「オケーション」

と、「カジュアル」「ビジネス」、あるいは「オフ」「オン」などとなります。分類基準「テスト」で分類すると、「アップトゥデート」「コンサバティブ」となります（「トラッド」イコール「コンサバティブ」ととらえます）。分類基準を「オケーション」にするのか、「テスト」にするのかを明確にしなければ、こういうおかしな分類になります。

正しい分類を決めるには、分類基準と分類名の関係を理解することがまず必要です。分類基準にはエージ、グレード、テスト、オケーション、デザイン、素材、色などがあります。

MDの基本 ②

「使う人は誰か」、その「誰か」を分類したのが対象別分類です。「いつどこでどんな場合にどのように使われるか」という発想の分類は用途別分類です。「顧客がその商品の何に関心を持つか」というのが関心度別分類です。

対象別分類の分類基準には、性、エージ、テスト、グレードなどがあります。用途別分類の分類基準には、時間、場所、オケーション、機能などがあります。関心度別分類の分類基準には、アイテム、ブランド、デザイン、素材、色、サイズ、趣味などがあります。

（ショーアンドテル代表）